

SHIELDDEX

# 文書型悪性コードに先制的対応 CDR技術で潜在的な脅威まで取り除く 無害化ソリューション

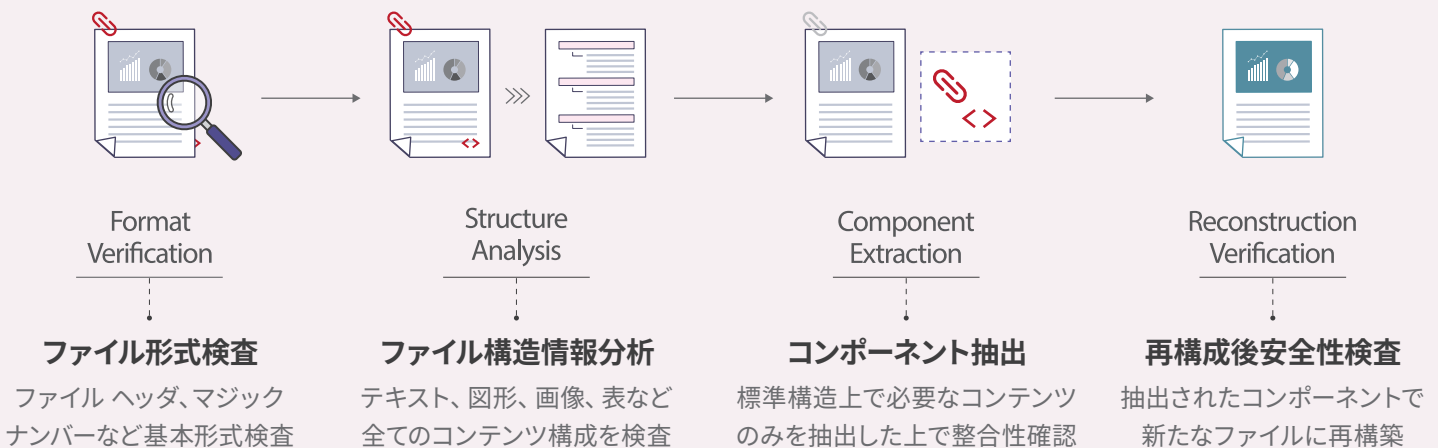
www.shieldex.co.jp



まずは無料体験で  
お試しください。

CDR(Content Disarm & Reconstruction) 技術による完全な無害化を実現  
メール、USB、ネット間転送等で流入された全ての悪性文書を無害化後、再構成  
無害化後も拡張子はそのまま、安全なコンテンツのみで再構成されたファイル利用

文書ファイルに埋め込まれた悪性コードを偽装及び隠蔽して攻撃する脅威の増大  
メールの添付ファイル、インターネットダウンロードなど多様なルートを通して悪性コード流入  
高度化・知能化・複雑化された方法でアンチウイルスやサンドボックスを回避する攻撃が増加  
ネットワークが分離されても業務のために外部からファイルの転送が必要なのでリスクは残る



## 完成度の高い、自社開発のCDR技術

20年以上の文書セキュリティに特化された技術力とノウハウで  
完成度の高い文書無害化及び再構成 (CDR) 技術を自社開発

## 文書型悪性コードに最適化されたソリューション

文書に埋め込まれたランサムウェア、標的型攻撃に最適  
未知の悪性コード、ゼロデイ攻撃など潜在的な脅威まで遮断

SHIELDDEX

## 文書ファイルのセキュアゾーン確保

インターネット接続系から業務系に無害化で安全が確保された  
ファイルのみ流入されるためネットワーク分離の効果アップ

## 多様な業務環境とクラウドサービスに対応

クラウド上の仮想業務環境やネットワーク分離サービスなど  
お客様の業務環境に合わせて柔軟な構築が可能

## SHIELDDEX SaniTrans Mail

**メール本文無害化**

メール本文(HTML)から Script、Hyper Link、Linked Image をチェック後無害化

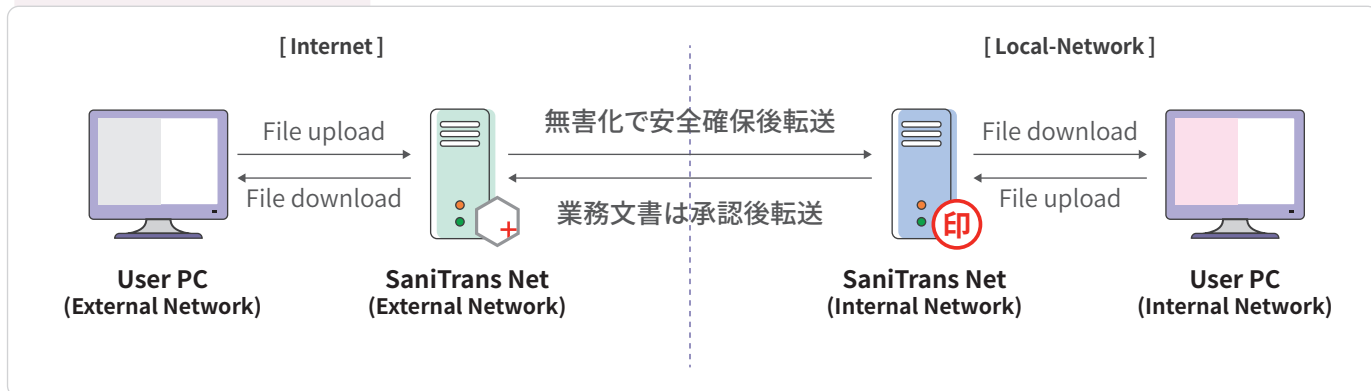
**添付ファイル無害化**

添付ファイルを無害化後再構成、パスワードが設定されたZIPとOffice文書も対応

**無害化結果レポート**

無害化処理結果レポート提供、悪性文書やマクロなど詳細な対応状況を確認可能

## SHIELDDEX SaniTrans Net

**ネット分離環境に必須**

ネットワークが分離されても業務のため流入されたファイルの安全確保が必要

**ファイル転送機能搭載**

分離されたネットワークの間でファイルが無害化後転送まで All-in-One 機能製品

**ワークフロー機能搭載**

上長および管理者の承認後ファイルを転送するワークフロー機能も提供

## Gartner 次世代技術提案

ガートナー報告書では「現在のAPT対応技術はジレンマに陥っており、サンドボックスを使う行為分析方式に依存する代わりに、新しいアイデアであるCDR技術を導入すること」と提案しています。(2017.02) CDR技術は従来のAPT対応ソリューションで防げない、未知の悪性コード対応に最適化された新技術